

中学生向け消費者教育教材 「楽しく学ぼう!“あわっ子” 消費者教育(デジタル改訂版)」 の特徴と活用事例について

楽しく学ぼう!“あわっ子”消費者教育

未来を創る自立した消費者になるために
(デジタル改訂版)

— 中学校技術・家庭(家庭分野)編 —



 徳島県

徳島県消費者政策課 消費者行政推進担当
東みよし町立三加茂中学校 教諭 川人祐子(取材協力)

中学生向け消費者教育教材 「楽しく学ぼう!“あわっ子” 消費者教育(デジタル改訂版)」 の特徴と活用事例について

徳島県消費者政策課 消費者行政推進担当
東みよし町立三加茂中学校 教諭 川人祐子(取材協力)

徳島県 若年者向け消費者教育教材(小学生向け教材、中学生向け教材など)

URL:<https://www.pref.tokushima.lg.jp/syohisyagyosei/5032723/7205491/5032737/5037991/>

徳島県は、GIGAスクール構想に対応し、タブレット端末での利用を前提としたデジタル教材として、「楽しく学ぼう!“あわっ子”消費者教育(デジタル改訂版)」を作成しました。必要に応じて各スライドやワークシートをカスタマイズできるなど、授業実施者の利便性のことも考えた本教材の特徴や、授業での活用事例について、徳島県消費者政策課 消費者行政推進担当と、教材の監修と教材を活用した授業を行っている東みよし町立三加茂中学校 教諭 川人祐子氏にお話を伺いました。

生徒が学びやすく、先生も使いやすい 中学生向けデジタル消費者教育教材

徳島県消費者政策課 消費者行政推進担当回答

——「楽しく学ぼう! “あわっ子”消費者教育(デジタル改訂版)」作成の 背景やその概要について教えてください。

「楽しく学ぼう! “あわっ子”消費者教育(デジタル改訂版)」(以下本教材)は、平成30年度に制作された中学生向け消費者教育教材の基本内容を引き継いだ上で、指導内容や事例を令和5年度現在の状況に合わせてアップデートしたものをデジタル版として改訂したものです。

中学生が消費者としての知識と意識を向上させることができる内容で構成されており、公益財団法人消費者教育支援センター主催の消費者教育教材資料表彰2024にて「優秀賞」を受賞しました。

本教材は徳島県公式ホームページ「とくしま消費者行政プラットホーム」内の資料「若年者向け消費者教育教材」に冊子・授業スライド・ワークシート(生徒用・解答)・関連資料のデータを掲載していますので、全国どこでもご使用いただけます。消費者教育の授業で広くご活用いただけますと幸いです。

【構成内容】

第1章 私たちの消費生活

- 1 消費生活と契約
- 2 購入方法と支払い方法の特徴
- 3 バランス良く計画的なお金の管理
- 4 消費者トラブルの背景とその対応(「消費者トラブル」,「消費者を守るための制度」)
- 5 ○○を購入しよう～情報の収集・整理と意思決定～

応用編 物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理

第2章 責任ある消費者になるために

- 1 省エネルギーと持続可能な社会
- 2 持続可能な消費生活を目指して

応用編 食品ロス削減

——章立てを決定する際気をつけたことはありますか？

教科書との整合性を図るため、文部科学省中学校学習指導要領を参考に章立てを決定しました。具体的には、「C 消費生活・環境」の「(1)金銭の管理と購入」を第1章、「(2)家庭生活と環境」を第2章としています。

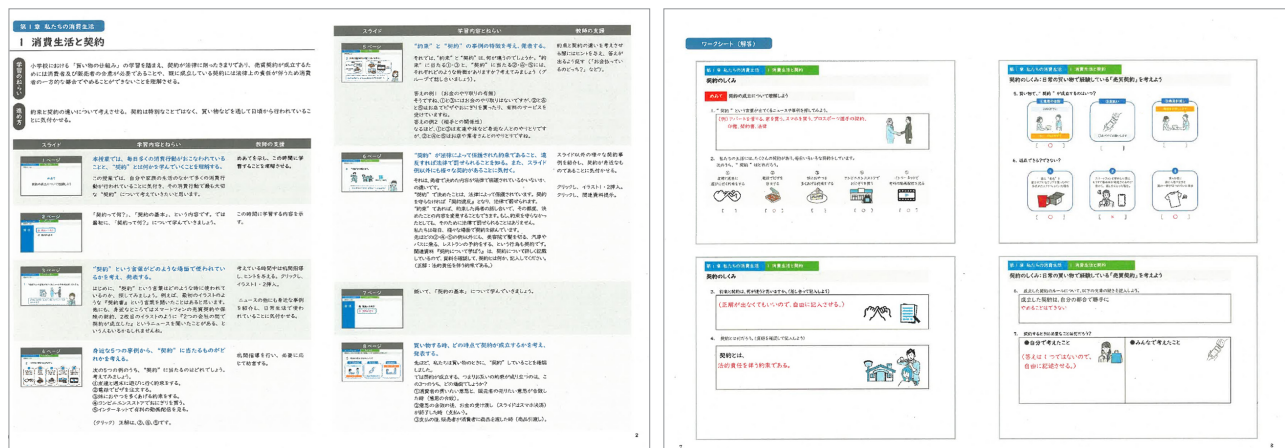
各題材の内容は旧教材をアップデートする形で構成しました。旧教材で扱っていた内容のうち、学習指導要領にないものは「応用編」としています。

「楽しく学ぼう! “あわっ子”消費者教育(デジタル改訂版)」の特徴と工夫ポイント

徳島県消費者政策課 消費者行政推進担当回答

POINT1 指導書・授業スライド・ワークシートを1冊に集約

改訂前は「生徒用冊子」、「教師用冊子」、「教師用ワークシート解説」と3冊で構成していましたが、改訂版では1冊に集約して授業実施者の利便性を向上させています。



POINT2 授業スライド、ワークシートは授業実施者によるカスタマイズが可能

教育現場の利便性を向上させるため、必要に応じて各スライドやワークシートをカスタマイズできる仕様になっています。



活用事例

本教材の活用事例について、監修作業も行った 東みよし町立三加茂中学校 教諭 川人祐子氏に お聞きしました。

東みよし町立三加茂中学校 教諭 川人祐子氏回答

——本教材を授業で使用しようと考えた背景を教えてください。

普段の授業の中でタブレットの使用が活発になり、生徒も効率よく授業の中で活用しています。そのような中、消費生活について様々な事例を取り上げたり、将来役立つ情報や実践活動を体験したりするためのツールとしてデジタル教材は非常に有効です。限られた時間の中で、たくさんの情報を得ることができることは授業の内容をより深いものになり、学習効果が得られると考えているため、授業で使用しました。

——本教材の活用事例について教えてください。

中学1年生に対し、「1か月10万円生活」の授業を実践しました。子どもたちにとっての10万円は高額ですが、支出はいろいろな費目ごとに分かれることや、必ず出費が必要な費目について理解することで、自分が自由に使えるお金には限りがあること、節約することで無駄な出費を抑えることなどに自ら気づき、最初に立てた計画を改善していくことができました。2年生や3年生で同じ教材を使う場合はさらに費目によっての支出や物価の上昇に伴う支出金額の差などにも着目させることができ、活用の幅が広がるのではないかと考えます。

第1章 私たちの消費生活
3 バランス良く計画的なお金の管理

1か月の支出計画を立てよう


4 卒業後のひとり暮らし

1か月の支出(10万円)計画を立てよう

(1) お金をどのように使いたいと考えよう

(2) 支出を分類し、金額を設定しよう

① 毎月必ず買う(払う)もの
② とさどき買う(払う)必要があるもの
③ 節約できるもの



第1章 私たちの消費生活		3 バランス良く計画的なお金の管理						
1か月の支出計画を立てよう								
項目		Aさんの例	自分の考え	項目		Aさんの例	自分の考え	
	家賃	(ここは変更できない)	30,000	30,000		交通費	バイク・自動車など買動にかかる費用	8,000
	食費	外食が多いと、かかる費用は多い	30,000			被服費	衣服の費用	8,000
	通信費	スマホ使用料・ネット回線費用	15,000			その他	日用品や化粧品、薬・治療費など	2,000
	光熱費	電気・ガス・水道、値上がりする傾向	10,000			貯蓄	前もって金額を決めておくのがベスト	2,000
	娯楽・交際費	ゲーム・音楽・映画・旅行などの費用	15,000		合計		120,000	
10万円生活のポイント								

「1か月10万円生活」は、第1章3「バランスよく計画的なお金の管理」に掲載されている。

——ワークシートはどのように使用しましたか？

ワークシートはタブレットに入れている授業支援アプリのMetaMoJi(メタモジ)に貼り付け使用しました。さらに知識を広げたい場合や関連資料等の紙媒体での活用も効果的だと思います。

——生徒たちの感想を教えてください。

生徒たちの感想を紹介します。

- ・この授業を受けて、10万円で生活する計画を立てるだけでは意味がないと気づきました。大切なのは、普段からお金を使うときに、それが本当に必要なものなのか、長く使えるものなのかをよく考えることだと思います。自分はお金があるとすぐに使ってしまうので、これからは気をつけて、きちんと計画を立てられるようにしたいです。
- ・この授業で、商品を買う前に本当に必要かどうかを考えることの大切さを学びました。これからは物を買う前に、今の自分にとって本当に必要かどうかをしっかりと考えてから買うように心掛けたいです。
- ・一人暮らしで10万円もかかることに驚きました。電気代やガス代、水道代など、生活に必要な費用がたくさんかかることが分かったので、電気のつけっぱなし、水の出しっぱなしに注意し、節約しようと思いました。

授業後の感想では、日々の食事だけでなく、実際の生活にかかる費用が予想以上にかかることに驚いたという意見が多く見られました。また、10万円という限られた予算で生活必需品やサービスにお金を使うには、事前に計画を立てることが重要だと認識を深めたようです。

視覚的にわかりやすいイラストが教材に使われていたことで、生徒たちもイメージがしやすく、意欲的に課題に取り組めたと思います。活発な意見交換を通じて、より良い消費生活を送るための学びを深めることができたのではないのでしょうか。

——監修する際、心掛けたことはありますか？

監修するにあたり、以下の点を心掛けました。

- ・教科書の内容と関連付けつつ、教科書にはない資料や情報を追加することで、学習内容の理解を深められるようにしました。
- ・重要なポイントをわかりやすく示すことを意識しました。
- ・ワークシートはシンプルな構成にし、使いやすさを重視しました。
- ・文字数を少なくし、親しみやすいイラストを取り入れることで、1ページのレイアウトを見やすくしました。
- ・指導方法に合わせて編集できるよう、教材の柔軟性を高めました。

OUR(阿波)エシカルタウンでSDGsを学ぼう！

持続可能な社会につながる「エシカル消費」や「消費者志向経営」の取組からSDGsが学べ、GIGAスクール構想やweb講座で活用できるSDGsを見据えたデジタル教材です。

デジタル化が進展する中、若者・職域・地域の消費者教育の深化やSDGsの実装につなげる手段のひとつとしてご活用ください。

**とくしまSDGs消費者教育教材
「OUR(阿波)エシカルタウンでSDGsを学ぼう！」**

持続可能な社会につながる「エシカル消費」や「消費者志向経営」の取組からSDGsが学べ、GIGAスクール構想やweb講座で活用できるSDGsを見据えたデジタル教材です。
デジタル化が進展する中、若者・職域・地域の消費者教育の深化やSDGsの実装につなげる手段のひとつとしてご活用ください。

URL <https://www.pref.tokushima.lg.jp/sdgs.ethical.town/>

徳島県ホームページ内に **とくしま エシカルタウン** 検索



<p>01 学ぼうOUR(阿波)エシカルタウン 持続可能な社会を目指すSDGsや、その達成につながる「エシカル消費」や「消費者志向経営」が、クイズや動画で基礎から発展まで学べます。</p> <p>02 社会見学へゴー！ 徳島県内の会社や学校・地域では、SDGsを目指して「エシカル消費」や「消費者志向経営」にどのように取り組んでいるのでしょうか。動画や写真、取組説明を見て、社会見学の仮想体験から実践方法が学べます。</p> <p>03 エシカル商店街 商品を選ぶとき、何を目安にするといでしょう？ 買い物やクッキングを体験しながら、商品の背景を学び、未来への影響を考えます。</p>	<p>04 「エシカル消費」意識度チェック エシカル消費への意識や行動を、チェックしてみましょう。レーダーチャートで得点や意識の傾向がひと目で分かり、再度のチェックで成長が確認できます。</p> <p>05 私の行動宣言!! 学習で学んだことを生かして、「これまでの行動」で達成につながるSDGs、「これからの行動」でどのような目標達成を目指すのか、ワークシートで宣言できます。</p> <p>06 デジタル教材資料室 資料、ワークシート、動画、マーク・取組一覧、リンク集など、多様なコンテンツが場面に合わせて選べます。</p>
---	---

OUR(阿波)エシカルタウンでSDGsを学ぼう！

URL: <https://www.pref.tokushima.lg.jp/sdgs.ethical.town/>

月刊消費生活の超きほん

成人を対象とした教材です。忙しい時でも隙間時間で楽しみながら学ぶことができるWeb教材を意識して作成しました。カレンダーから気になるタイトルを選ぶ、ライフシーンごとの分類から興味ある分野を選択する、キーワードから、ピンポイントで知りたい情報を入手することができます。





月刊消費生活の超きほん

URL: <https://www.pref.tokushima.lg.jp/shohi.simulation/>

——徳島県が行っている消費者教育活動を教えてください。

とくしま「消費者教育人材バンク」を活用し、幅広い世代に向けた出前授業等の消費者教育活動を展開しています。

とくしま「消費者教育人材バンク」は、消費者教育に関わる様々な分野(金銭・金融、契約等、環境保全、食の安全・安心、デジタルコンテンツ、エシカル消費等)の専門家を登録しているデータベースです。県の消費者教育コーディネーターが消費者教育出前授業を依頼した学校や団体と協議し、ニーズに応じた講師の紹介・派遣を行っています。

出前授業をご希望の方、講師を探している方はもちろんのこと、講師として消費者教育を推進したいと考えている方は、ぜひ、とくしま「消費者教育人材バンク」のウェブページをご確認ください。

その他、教員や消費生活相談員、行政担当者を対象にした消費者教育研修講座(県教育委員会と共催)や、公益財団法人eーとくしま推進財団と連携した高齢者向け安全・安心なインターネット等の利用に関する出前講座なども実施しています。

とくしま「消費者教育人材バンク」

URL:<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kurashi/shohiseikatsu/5009048/>

——消費者教育を担う先生方や、一般消費者の皆さんにメッセージをお願いします。

徳島県消費者政策課 消費者行政推進担当

徳島県消費者政策課では、消費者トラブルの未然防止と消費者市民社会の実現を目指し、情報発信をしています。徳島県公式ホームページ内の「消費者行政プラットホーム」には、当課や消費者庁が制作した教材を掲載しています。ご確認ください・ご活用いただけますと幸いです。

消費者行政プラットホーム

URL:<https://www.pref.tokushima.lg.jp/syohisyagyosei/>

東みよし町立三加茂中学校 教諭 川人祐子氏

消費生活に関する学習範囲は広く、学ぶべきことは多岐にわたります。特に、SNSやICTを取り巻く環境は急速に変化しており、子どもたちは常に新しい情報に触れています。学校教育には時間的な制約がありますが、子どもたちが少しでも知識を広げ、自身の現状を認識し、必要な情報をキャッチして消費生活に活かせるよう、大人が積極的に支援していくことが重要だと考えます。その支援の第一歩として、本教材を活用してください。

——ありがとうございました。

もっと知りたい方はこちら!

高齢者向け消費者教育:

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/syohisyagyosei/5032723/7205491/7205492/>

消費者トラブル事例動画:

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/syohisyagyosei/5032723/7205491/5032737/5037991/5045492/>